



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月9日

上場会社名 ゼット株式会社  
コード番号 8135 URL <https://zett.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括本部長 (氏名) 林 賢志

TEL 06-6779-1171

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	12,241	7.1	402	147.9	490	61.9	322	24.5
2022年3月期第1四半期	11,430	78.3	162		303		259	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 439百万円 ( 46.3%) 2022年3月期第1四半期 819百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	16.49	
2022年3月期第1四半期	13.24	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	27,418	11,531	42.1	589.11
2022年3月期	25,309	11,189	44.2	571.65

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 11,531百万円 2022年3月期 11,189百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		5.00	5.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,200	2.9	290	31.8	400	13.6	265	29.3	13.54
通期	46,000	2.8	550	11.8	700	21.0	460	36.4	23.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	20,102,000 株	2022年3月期	20,102,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	527,054 株	2022年3月期	527,054 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	19,574,946 株	2022年3月期1Q	19,574,946 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染者数の減少により、経済活動の正常化に向けた動きが見られた一方で、原材料価格上昇、物流コストの増加、為替相場における円安進行等、仕入価格、製造価格、販売費及び一般管理費が大きく上昇する事象が発生し、先行き不透明な経営環境が続いております。また、新型コロナウイルス感染症も再拡大し、不確実性が上昇しています。

このような状況の中で当社グループは、基本方針として「新しい価値の創造」「利益の創出と社会的使命の両立」「人材の戦略的活性化」「次世代DX卸ビジネスモデルへ向けて」を定め、特に具体的な施策として「構造改革の更なる前進」「ESG経営の推進」の2つを進めております。「構造改革の更なる前進」については、①収益性の向上 ②利益を伴った売上拡大 ③在庫・物流改革に取り組んでおります。「ESG経営の推進」については、①環境への対応 ②社会との調和 ③ガバナンスの強化に取り組んでおります。この方針と施策のもとグループ各社一丸となり、企業価値向上並びに業績向上に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,241百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は402百万円（前年同期比147.9%増）、経常利益は490百万円（前年同期比61.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は322百万円（前年同期比24.5%増）となりました。

部門別の業績は、次のとおりであります。

#### （卸売部門）

卸売部門については、「アスレチックス」マーケットは、チーム受注や得意先におけるシェア拡大もあって堅調でした。また、屋内スポーツも回復傾向にあり、特に卓球用品が好調でした。「ライフスタイル」マーケットは、市況の回復によりフットウェアが好調で、アウトドア用品も引き続き堅調でした。「ボディケア」マーケットは、ウォーキングシューズが堅調でした。しかしながら、仕入価格、販売費及び一般管理費の上昇の影響もあり、第2四半期会計期間以降の卸売部門の経営環境は不透明です。

この結果、売上高は11,781百万円（前年同期比6.9%増）となりました。

#### （製造部門）

製造部門については、収益力の高い企業体質を構築、企業価値向上に努めました。野球・ソフトボール用品はオーダーグラフが引き続き堅調であり、前期の納期遅延のスパイクが今期に入荷がずれ込んだこと等もあって、堅調でした。「コンバース」のバスケットボール用品は、海外の協力工場における納期遅延により苦戦しております。また、仕入価格、製造原価、販売費及び一般管理費の上昇の影響もあり、製造部門の経営環境は厳しい状況にあります。

この結果、売上高は73百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

#### （小売部門）

小売部門については、登山用品ECサイト「PREMIUM SHOP」は前期から専門店色をより強化したこともあり引き続き堅調であり、店頭販売は、来店者数が増加し堅調でした。

この結果、売上高は128百万円（前年同期比12.2%増）となりました。

#### （その他部門）

スポーツ施設運営部門については、約1ヶ月の休業をした前期からは増収となったものの、引き続き厳しい経営環境が続いております。物流部門については、外部受託業務における取扱い数量が増加し堅調でした。

この結果、売上高は258百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は21,444百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,016百万円増加いたしました。これは主に売掛金が1,179百万円減少したものの、現金及び預金が1,821百万円、電子記録債権が788百万円、商品及び製品が218百万円増加したことによるものであります。固定資産は5,974百万円となり、前連結会計年度末に比べ92百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が131百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は27,418百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,108百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は13,622百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,821百万円増加いたしました。これは主に電子記録債務が1,452百万円、支払手形及び買掛金が180百万円増加したことによるものであります。固定負債は2,264百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円減少いたしました。これは主に長期借入金45百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は15,886百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,766百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は11,531百万円となり、前連結会計年度末に比べ341百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が224百万円、その他有価証券評価差額金が91百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は42.1%（前連結会計年度末は44.2%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月12日の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,172	6,994
受取手形	587	873
売掛金	8,177	6,998
電子記録債権	1,492	2,280
商品及び製品	3,329	3,547
仕掛品	59	67
原材料及び貯蔵品	150	154
返品資産	411	418
その他	167	234
貸倒引当金	△120	△125
流動資産合計	19,428	21,444
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,715	2,716
減価償却累計額	△2,122	△2,130
建物及び構築物 (純額)	592	585
土地	1,228	1,228
その他	846	807
減価償却累計額	△728	△701
その他 (純額)	118	105
有形固定資産合計	1,939	1,919
無形固定資産		
その他	158	147
無形固定資産合計	158	147
投資その他の資産		
投資有価証券	3,228	3,359
長期貸付金	11	11
敷金	221	221
その他	527	518
貸倒引当金	△204	△203
投資その他の資産合計	3,784	3,906
固定資産合計	5,881	5,974
資産合計	25,309	27,418

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,210	6,391
電子記録債務	3,712	5,164
短期借入金	206	200
未払法人税等	148	222
未払消費税等	124	136
賞与引当金	229	222
返金負債	482	490
その他	685	793
流動負債合計	11,801	13,622
固定負債		
長期借入金	325	280
繰延税金負債	655	650
退職給付に係る負債	334	339
長期未払金	11	11
その他	992	982
固定負債合計	2,318	2,264
負債合計	14,120	15,886
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,005	1,005
資本剰余金	2,968	2,968
利益剰余金	5,321	5,546
自己株式	△74	△74
株主資本合計	9,221	9,446
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,948	2,039
繰延ヘッジ損益	6	23
為替換算調整勘定	26	34
退職給付に係る調整累計額	△13	△12
その他の包括利益累計額合計	1,968	2,085
純資産合計	11,189	11,531
負債純資産合計	25,309	27,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	11,430	12,241
売上原価	9,161	9,842
売上総利益	2,269	2,399
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	103	85
運賃及び荷造費	223	225
賃借料	69	71
役員報酬及び給料手当	706	705
貸倒引当金繰入額	185	5
賞与引当金繰入額	147	206
減価償却費	37	29
その他	633	669
販売費及び一般管理費合計	2,106	1,997
営業利益	162	402
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	9	24
助成金収入	123	58
受取賃貸料	2	2
業務受託料	3	2
その他	5	4
営業外収益合計	143	92
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	2	3
営業外費用合計	2	3
経常利益	303	490
税金等調整前四半期純利益	303	490
法人税、住民税及び事業税	115	208
法人税等調整額	△71	△40
法人税等合計	43	168
四半期純利益	259	322
親会社株主に帰属する四半期純利益	259	322



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	259	322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	555	91
繰延ヘッジ損益	△4	16
為替換算調整勘定	7	8
退職給付に係る調整額	1	1
その他の包括利益合計	560	117
四半期包括利益	819	439
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	819	439

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、スポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。